京都市 CITY OF KYOTO　京都国際マンガミュージアム KYOTO INTERNATIONAL MANGA MUSEUM

＜報道発表資料＞
（経済同時）

令和８年 11 月 19 日
京都国際マンガミュージアム広報担当
京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室

京都国際マンガミュージアム館長への竹宮恵子氏の就任

この度、京都市と京都精華大学の共同事業である「京都国際マンガミュージアム」（以下、マンガミュージアム）において、約１０年間にわたり館長を務めた荒俣宏氏が、本年度末をもって退任し、令和９年４月１日付けで、マンガ家の竹宮恵子氏が新館長に就任します。

竹宮氏には、幅広い知見を活かして、マンガミュージアムの魅力向上に向けた企画・運営等への御助言をいただくなど、その魅力を様々な場面で発信いただく予定です。

● 竹宮恵子氏プロフィール

徳島県出身。1967 年、マンガ雑誌『COM』に投稿作品「ここのつの友情」が掲載された後、1968 年「リンゴの罪」が『週刊マーガレット』新人賞に佳作入選し、正月号にてプロデビュー。少年愛をテーマとした「風と木の詩」（1976～84 年）は人間ドラマの傑作として、その後の少女マンガの世界に大きな影響を与えた。他に「地球へ…」（1977～80 年）や「天馬の血族」（1991～2000 年)など、幅広いテーマの代表作多数。第９回星雲賞コミック部門、第 25 回小学館漫画賞、第 41 回日本漫画家協会賞文部科学大臣賞をそれぞれ受賞。2014 年には紫綬褒章を受章した。2000 年より京都精華大学で教授を勤め、2014 年に学長就任。2018 年に任期満了退任後、同年京都市芸術振興賞を受賞し、日本マンガ学会会長に就任。2024 年に任期満了後、2025 年には文化功労者に選出された。

● 荒俣宏氏プロフィール

作家。1947 年東京生まれ。慶応大学卒業後、10 年間のサラリーマン生活ののち独立。百科事典の編集助手をしながら書いた小説『帝都物語』がベストセラーになり日本 SF 大賞受賞。『世界大博物図鑑』で、サントリー学芸賞受賞。神秘学、博物学、風水等多分野にわたり精力的に執筆活動を続け、その著書、訳書は 350 冊あまり。稀覯書のコレクターとしても有名であり、テレビ番組のコメンテーターとしても親しまれる。子どもの頃は貸本マンガに夢中になり、マンガ家を目指し漫画賞に応募したこともある。2017 年に京都国際マンガミュージアム館長に就任。2026 年には『文明怪化奇談』で泉鏡花文学賞を受賞するなど、現在も精力的な執筆・研究活動を続けている。

＜お問合せ先＞

・京都国際マンガミュージアム（広報担当：中村、清原）
電話：075-254-7414
・京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室
電話：075-222-3306